

出雲崎町 公民館だより



第424号

平成24年9月6日発行

編集：出雲崎町公民館

TEL 0258-78-2250

出雲崎町民体育館

TEL 0258-78-4700

9月号

平成24年度 出雲崎町成人式



8月16日（木）に中央公民館・講堂において、「平成24年度出雲崎町成人式」を開催しました。

今年度の新成人は男性24名、女性35名の合計59名で、当日は45名が出席をしました。

式典では、新成人を代表して、安達人志さん、池田美希さんが「今までの

自分たちを支えてくれた皆さんに感謝をし、自分自身や社会と向き合っていきたい。」と力強く二十歳の抱負を述べました。また、久しぶりに再会した友達同士、思い出話に花を咲かせたり、お互いの近況を報告しあったりと、笑顔の絶えないすばらしい成人式となりました。

良寛堂建立90周年記念事業

先月号でもお伝えしましたが、良寛堂建立90周年を記念し、様々な事業を行います。

記念行事として、日本テレビの「書道ガールズ甲子園」にも出場した東京学館新潟高等学校書道部の皆さまが、下記のとおり書道パフォーマンスを披露いたします。

この機会にぜひ会場にお越しください。



書道パフォーマンス
～良寛に思いを寄せて～
【日 時】9月16日(日)13:45～
【場 所】町民体育館
【観覧料】入場無料

事業案内

■記念講演（反町タカ子様、小島正芳様）

日時 9月16日（日）10:00～

場所 町民体育館 入場無料

■記念写真・絵画展

日時 9月9日(日)～17日(月・祝)

9:00～21:00(日曜・祝日は9:00～16:00)

場所 中央公民館講堂 入場無料

■記念企画展

日時 9月1日(土)～30日(日) 8:30～17:00

場所 良寛記念館（入館料 400円）

今月の折込チラシ

今月号の公民館だよりには、以下のチラシが折り込んであります。ぜひご覧ください。

・『ガーデニング教室（第4回）参加者募集』

・『第6回町民ウォーキング』開催案内



良寛さんの心 書道展

「出雲崎の子どもたちに良寛さんのやさしい心を継承してもらいたい」として始まった『良寛さんの心書道展』も今年で8回目を迎えました。

今年も出雲崎小・中学生の力作が多数集まりました。その全作品を中央公民館・講堂にて展示しますので、大勢の方のご来場をお待ちしています。

【期間】9月20日(木)～30日(日)まで

【時間】9:00～21:00まで

※ただし、日曜・祝日は16:00まで



東京藝大「街並ギャラリー」

先日のチラシでもお知らせしましたとおり、東京藝術大学日本画科の大学生・大学院生の描いた街並スケッチ画を、海岸地区の町屋に展示する「街並ギャラリー」を下記のとおり行います。

普段見慣れた風景とはどこか異なる一面を発見しに、観覧にお越しください。

【期間】9月15日(土)～17日(月・祝)まで

【時間】9:00～16:00まで

※ただし、17日は15:00まで

お詫言 8月20日付で配布した街並ギャラリーのチラシの中で、ギャラリー会場の「津又邸」とするところを「妻田邸」と誤記がありました。ここにお詫言し、訂正いたします。

出雲崎総合大学のご案内

○文化コース「探訪ツアー～出雲崎宮大工訪問～」

【日時】9月26日(水)9:10～17:00

※中央公民館集合、マイクロバスで出発

【講師】伝統建築保護修復専攻建築士 山崎完一様

【行程】広濟寺、貞観園、黒姫神社(旧高柳町)、長徳寺(旧川西町)など

○歴史コース「古文書講座—入門～応用編—」

(県立歴史博物館出前講座)

【日時】その1 10月10日(水)13:30～

その2 10月17日(水)13:30～

【会場】中央公民館 講堂

【講師】県立歴史博物館主任研究員 田邊 幹 様



総合大学生以外の方でも参加できます。希望される場合は、各教室実施日の1週間前までに中央公民館(TEL78-2250)へお申込みください。

図書館だより(新刊案内)



中央公民館



おやじダイエット部の奇跡

…桐山 秀樹 著

「糖質制限」という最終兵器を手に入れ、男たちは遂に痩せた!挫折や諦めを乗り越え、スリムな体型と健康を取り戻したメタボ中年たちを描くノンフィクション。



鍵のない夢を見る

…辻村 深月 著

ささやかな夢を叶える鍵を求めて岐路に立たされる5人の女。ありふれた人々がふと魔が差す瞬間、転がり落ちる奈落を描いた短篇集。第147回直木賞受賞作品。

町立図書館(海岸公民館)



面白くて眠れなくなる化学

…左巻 健男 著

思わずのぞいてみたくなる、危ない化学のはなし。ガス爆発が起こる理由や怖い生物毒など、文系でも楽しめる不思議とスリルに満ちた化学の世界を書いた1冊。



カラー版 北斎

…大久保 純一 著

生涯自らの到達点に満足することなく、画業に専心し続けた「画狂人」葛飾北斎。代表作69点を収録し、その画業を江戸絵画史の中に位置づけながら読み解く。

※この他の新着図書は、新着一覧を中央公民館・町立図書館(海岸公民館)それぞれに掲示しておりますのでご覧ください。



絶望感なく人生を生きる

公民館長 佐藤 亨

障がいを持つ人たちから感銘を受けることが多くある。

まず、両足に義足をはめたオズカー・ピストリウス選手。彼の走りを見て、走法の興味から一転、感動へと変わった。南アフリカ共和国のピストリウス選手はオリンピックに出場する健全な選手に匹敵する記録を持つ。彼の夢はパラリンピックだけでなく、障がいがあってもオリンピックに出場することだった。義足の「特性」を理由に障がい者が健全者のレースに出場することを国際陸上競技連盟は拒んできた。だが、希望を持ち続け、挑戦を続けた。今回のロンドンオリンピックにあたって朗報が届く。「スポーツ仲裁裁判所」が種々検討した結果、彼の出場を認める裁定を下したのである。

先天的にすねの骨がなく、生まれた後にすぐひざから下を切断したピストリウス選手。メダルには届かなかったが、トラックで勇壮な走りを見せた。その走りに大きな声援と拍手が沸いた。そこには人生の誇りと自信が垣間見られた。

（ピストリウス選手の言葉）「自分は障がい者だと思っていない。足がないという違いがあるだけだ。」

日本にも極めて重い身体障がいを負った女性が過去に存在した。明治から大正、昭和にかけて不屈な思いで生き抜いた中村久子さん。（岐阜県高山市出身）

久子さんは2歳の時の凍傷がもとで「特発性脱疽（とくはつせいだつそ）」となり、3歳で両手両足を切断し、闘病生活が始まった。7歳の時に父が亡くなり、子の先行きを案じた母親は久子さんを連れて入水自殺を図る。しかし、「こわいよう〜」という我が子の泣き叫びで我に返り、生きる決心をした。

久子さんは、祖母と母から厳しくも愛情あふれる中で育ち、不自由な体ながら日常の読書、習字、裁縫や編み物などを教えられた。20歳の頃、「だるま娘」の名前で興行界に入り裁縫や刺繍、口での糸結び、編み物などを披露した。その後、結婚し二女を儲ける。久子さんは母としての努めの足りないことを感じながらも、愛情を込めて子どもへの始末や口作りのセーター編みなどを行った。気丈な母として生きていく。

40歳過ぎに、来日した三重苦の人・ヘレンケラー女史と会い、「私より不幸な、そして私より偉大な人」と女史から称賛された。65歳にて厚生大臣賞を受賞している。（安原葉（発

〈西乃越句会〉

山百合は残して草の園を刈る

川 西 仲野 隆之

のど通る真水の旨さ酷暑かな

てまり団地 本間 かつ

〈越後出雲崎 渚会〉

炎天に海草干せる蟹一家

尼 瀬 齊藤 凡太

ラムネとふ言の葉古るることのなく

乙 茂 金泉 今日子



今月の一句

〈出雲崎小学校児童の俳句〉

※今月はお休みです。

行者）「生きる力を求めて」他参照）久子さんには想像を絶する悲痛があったに違いない。だが、壮絶な中にも生きる望みは捨てなかった。

（中村久子さんの言葉）「どんなところにも必ず生かされていく道がある。人生に絶望はなく、いかなる人生にも決して絶望はない。」

公民館も9月、10月といろんな行事が続く。二人に背中を押されそうだ。

二松学舎大学書道ゼミ夏季合宿



8月8日(水)から10日(金)の3日間、二松学舎大学書道ゼミの学生26名が当町で合宿を行いました。

9日(木)に中央公民館講堂にて「良寛と貞心尼の恋」と題し、源川彦峰先生から貴重な資料と共に、ご講演いただきました。

その後、会場を妻入り会館に移し、色紙に文字や絵を書く書作体験を行いました。小学生をはじめ参加の皆さんは、初めは戸惑っていた様子でしたが、学生達のアドバイスを受けながら個性の光る作品が出来上がりました。



合宿に参加した学生は、「良寛さんのふるさと出雲崎で合宿ができ、町民の方ともふれあえる機会を設けて頂き、大変感謝しています。」と述べ、さらなる精進を約束して帰途につきました。

町体だより



世代間交流ゲートボール大会 開催



8月8日(水)、町民生児童委員協議会主催「世代間交流ゲートボール大会」が開催されました。

参加した小学生は、大会前に町ゲートボール協会の指導を受けたせいか、大人顔負けのプレーを披露していました。

ご来場ありがとうございました。

まだまだ残暑きびしい中ですが、町民プールが今年度の開放期間を事故もなく、無事終了しました。皆様のご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

利用人数	4,298人
最大利用日	8/16(木)201人

お知らせ



町民ウォーキングのご案内

下記のとおり「第6回町民ウォーキング」を開催いたします。

詳細については、別紙折り込み案内をご覧ください。

- 日 時 10月 7日(日) 9:15 受付
- コース 出雲崎シーサイドコース 6.4km
- 集合場所 石油記念公園(天領の里前)
- 種 目 通常のウォーキング・ルディックウォーキング ※どちらかを選択
- 講 師 渋谷 浩栄 様(日本ルディックフィットネス協会ベーシックインストラクター)
- お問合せ 町民体育館(Tel.78-4700)、役場保健福祉課(Tel.78-2293)

参加者全員に同日開催の“きずな”で利用できる食事券をプレゼント!
その他、抽選で豪華景品有!
参加無料

ルディックウォーキングとは?

ルディックウォーキングとは、2本のポールを交互に地面について歩く、加圧トリスティックのように行う歩行運動です。

- 身体の90%を使用する全身運動
- 消費カロリー20%アップ ●姿勢矯正
- 足腰、関節への負担軽減

9月の指導員日程

～トレーニングルーム～

9/25日(火)

19:00～20:00

☆お気軽にお声かけください☆